

番号	22
事業名	職員アワード「グッドアイデア部門」（職員提案制度）
予算額（主な支出）	90 千円（賞賜金 90 千円）※行財政改革推進事業費
特定財源	なし
事業の概要	職員（会計年度任用職員も含む）から事業や業務等に対する提案募集を行い、優秀な提案を表彰するとともに、担当部局で事業化について検討をおこなう。 ※提案職員自身の所属する部局が主体となるべき提案は除く。
事業の背景など	「本市職員が互いを認め合い高め合う風土の醸成」と「効率的で効果的な行政経営と質の高い行政サービスの実現」をめざし、平成 29 年度に職員表彰制度（職員アワード）を創設したが、令和 2 年度に制度の見直しを行い、「グッドアイデア部門（提案表彰）」を新設し、職員からの優れたアイデアの募集とその事業化を推進している。 令和 3 年度実績 提案 16 件（提案者 12 組）、5 件を入選表彰 令和 2 年度実績 提案 28 件（提案者 12 組）、11 件を入選表彰
目的・効果など	組織の枠を超え、市職員から「より良い市政」に寄与する提案を募集することで、既成概念にとらわれない施策・事業を創出するとともに、職員の政策形成能力の向上を図る。
事業スケジュール	（令和 3 年度実績） R3.4.13～5.31 提案募集（16 件の応募（提案者 12 組）） R3.6.15 提案者プレゼンテーション（市長、副市長） R3.7.1 審査（市長、副市長） R3.7.13 入選提案者表彰式（入選 5 件） R3.7.13～ 担当部局で事業化検討 ※入選 5 件のうち、3 事業は令和 3 年度中に実施、2 事業は令和 4 年度事業として予算計上
添付資料	令和 3 年度、令和 2 年度職員アワード「グッドアイデア部門」（職員提案制度）入選一覧
備考	なし
担当課	企画振興部 市政改革課 電話 53-4350

令和 3 年度職員アワード「グッドアイデア部門」（職員提案制度）入選一覧

表彰結果	提案名称	内容概要	事業化等検討結果
入選 (A4)	まつさか香肌峡縦走トレイル	山を資源として行うトレイルランニングは、近年大会が増加しており、三重県内でも多く開催されている。県内大会の地域別参加者を調べると、愛知・大阪方面からの県外参加者が多く、遠方からの交流人口の増加や地域活性化が期待できる。 香肌峡は山が多く、その資源を有効活用するため、まつさか香肌イレブンと連携したトレイルランニング大会を開催する。	【R4 関係予算計上】 ※令和 3 年度に関係機関に相談し現地調査を実施。提案通りの実現は難しかったため、令和 4 年度に改めて調査検討。
入選 (A3)	「コンプライアンス・基本実務ハンドブック」の作成による公正な業務の推進	公正な業務を行うための各種マニュアルや法令検索・解説のシステムは設置及び導入されているが、その存在を知らない職員も多い。そこで、マニュアル等と職員をつなぐハンドブックを作成し、各種マニュアル等の活用を促すことで、コンプライアンスに基づいた公正な業務の推進を図る。	【R3 実施】
入選 (A2)	トイレ案内板の改善	改修工事により各課のサイン表示は以前よりわかりやすくなったが、入り組んだ庁舎レイアウトの影響もあり、トイレの案内表示が非常にわかりづらい。市役所を初めて訪れた市民や高齢者の目線に立って、トイレの案内表示を改善していく。	【R3 実施】
入選 (A2)	公印使用簿の電子管理	現状、職員ポータル上で公印の申請から承認までの手続きが行われており、電子上に履歴が記録されているが、紙ベースの公印使用簿との二重管理となっている。紙ベースの公印使用簿を廃止し、電子上での管理に統一することで業務の効率化を図る。	【R3 実施】
入選 (A2)	女性のスタートアップ支援事業	女性（特に子育て世代）の起業のハードルを下げる為、公民連携による支援事業並びに起業する際の事務負担の軽減を図る事業を実施し、女性の多様な働き方を後押しする。	【R4 関係予算計上】

※提案総数 16 件のうち入選表彰 5 件

※入選表彰のうち、R3 実施 3 件、R4 実施予定 2 件

令和２年度職員アワード「グッドアイデア部門」（職員提案制度）入選一覧

表彰結果	提案名称	内容概要	事業化等検討結果
入選 (A4)	羽ばたけ、こどもたち！チャレンジ応援ファンドの創設	子育て世代が「住みたい」と思えるよう、市内のこどもたちのチャレンジを支援するための基金（ファンド）を創設する。支援するチャレンジはネット配信等を活用し公開プレゼンテーションを通じて視聴者等の投票によって決定し、ふるさと納税等によって支援金を集める。	【R3 実施】
入選 (A3)	公用車運転用ポータブルナビの貸し出し	ナビが搭載されていない公用車を運転する際、詳しい場所が分からないまま住宅密集地等へ訪問する場合、集中力が散漫になり事故につながりかねない不安がある職員が多いことから、希望者にポータブルナビを貸し出せるようにする。	【R2 実施】
入選 (A2)	ターゲティングによる戦略的シティプロモーション	「ふるさと納税」や「移住」等の行政情報をインターネット上で発信するにあたり、検索連動型広告（リスティング広告）を活用し対象者を「特定の条件を満たした人」に絞ることで、不特定多数への情報発信に比べ、より少ない費用で高い効果が期待できる。	【継続検討】
入選 (A2)	空き家・空き店舗借上げリノベーションによる移住促進	空き家・空き店舗を市が一定期間無償で借上げ、移住希望者のニーズにマッチしたリノベーションを施し「移住者向け賃貸住宅」「サテライトオフィス」として活用することで、移住希望者と空き家を効果的にマッチングさせ、移住促進と空き家課題の解消を同時に実現する。	【R2 実施】
入選 (A2)	タブレットを活用した窓口市民対応	多文化共生が推進されている中、窓口対応において翻訳アプリや筆談アプリ等を活用した対応を行うことで、外国籍住民や障がい者等に対するサービス向上を図る。	【R3 実施】
入選 (A2)	本庁女子トイレへ簡易ドアの設置	本庁の女子トイレの出入り口は、仕切りとしてカーテンが設置されているが、その程度では外から丸見えの状況であり音漏れもあることから、カーテンの個所について、パネルドア等の簡易ドアを設置する。	【R2 実施】
入選 (A2)	多胎児支援の充実について	多胎児の保育園入園は保護者にとって負担、不安が大きい。その不安を軽減するため指数調整による多胎児の保育園基準の加算を設ける。また、多胎児を連れて来庁できない保護者に向けて、「ふたごちゃん・みつごちゃんサロン」等の機会に保育園入園説明会を開催する。	【R2 実施】
入選 (A2)	香肌峠をエスコート（サイクリング・山登り）	飯南・飯高地域等への移住を検討している人に対し、サイクリング等の自然体験を通じて、香肌峠の魅力スポットの案内し、学校・病院・スーパー・飲食店等、生活環境についての情報提供を合わせて行い、移住の促進や交流人口の増加を図る。	【R3 実施】

表彰結果	提案名称	内容概要	事業化等検討結果
入選 (A2)	本庁舎の公用車予約管理のためのポータル利用	本庁の集中管理車を予約するにあたり、「自動車使用申込書」を廃止し、ポータルで予約することで、稼働状況の共有化、事務の効率化、予約の効率化と稼働率の向上を図る。	【不採用】
入選 (A2)	プライバシーに配慮した窓口にリニューアル	さまざまな人生の節目で利用される戸籍住民課窓口において、プライバシーに配慮し、カウンターの仕切り板をより大きいものに変更する。	【R2 実施】
入選 (A2)	松阪市型 E ラーニング	職員向け研修において、「新型コロナウイルスにより集団での受講が困難・業務都合等により研修を受けられない・繁忙期に研修を受講すると時間外勤務時間の増加が懸念される」という状況を減らすため、都合のよい時間に研修を受けられるよう、パワーポイント、映像等の閲覧による研修受講を進める。	【R2 実施】

※提案総数 28 件のうち入選表彰 11 件

※入選表彰のうち、R2 実施 6 件、R3 実施 3 件、継続検討 1 件、不採用 1 件